

## ● 西園教室

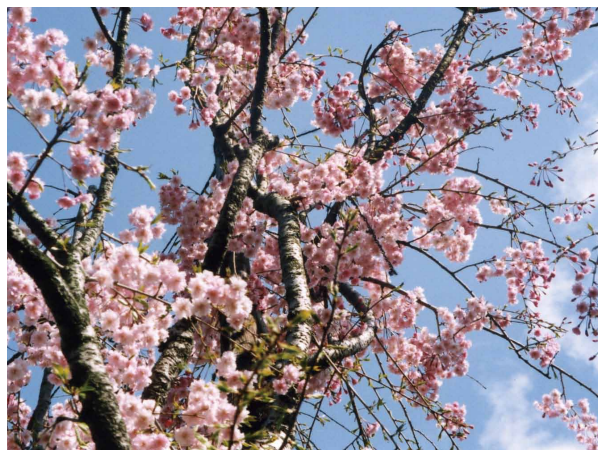
### 西園教室

福岡大学名誉教授 西園昌久先生による指導が医師とコメディカル向けに開催されている。医師に対しては、若手医師向けに行われ、症例検討や実際に西園教授に担当患者を診察していただき、講義を受ける医師達はそれに陪席することができる。さらに、診断と治療の指針を得、同時に最新の研究成果を習得し、臨床現場に応用することが求められる。

看護の勉強会は講義を5回、症例検討を6回の計11回開催した。症例検討では「治療者は患者さんに深い関心を抱き、患者さんの体験を振り返り、その時々患者さんの状況、心の動きを理解しながら患者さんの深淵に触れ共感し、関わるのが大事。そのためには他職種が専門性を活かして知り得た情報を共有する事が求められる。それを患者さんとの治療に活かさないといけない。」と言われ、患者情報の集め方についても細かい指導をしていただいた。講義は、基本的な姿勢、リスク管理、話題性のある内容の注文に難なく応じて頂き、看護者としての更なる姿勢と知識が深められた。

#### 看護勉強会

日付	項目	部署	内容
1月 19日	症例	7病棟	「現実検討能力欠如の患者に対するのアプローチ方法」
2月 16日	講義		「入院患者の性」
3月 15日	症例	西1病棟	「社会参加に否定的な家族への介入について」
4月 19日	講義		「チーム医療」
5月 17日	症例	3病棟	「病識のない患者さんへのアプローチ」
6月 21日	講義		「双極性感情障害 I 型・II 型の違いと特徴、看護師の援助」
7月 19日	症例	8病棟	「セネストパチーを訴える患者の看護について」
8月			夏休み
9月 20日	講義		「精神障害者に治療者として関わることー相模原事件を契機に考える」
10月 18日	症例	6病棟	「精神症状継続による日常生活援助困難な患者へのアプローチ」
11月 15日	講義		「精神病院における自殺予防そして未遂者への対応」
12月 20日	症例	7病棟	「妄想により不安のある患者へのアプローチ方法」



大池横に咲く枝垂れ桜